

初心者のための保険請求事務講習会 (医科) ご案内

これから保険請求事務を始める初心者の方や、保険診療の基礎を再学習したい方を対象とした、初級保険請求事務講習会を開催します。保険診療の仕組みから、点数計算、レセプトの書き方など、保険請求事務の基礎を 2 日間のコースで講習します。下記要領で開催しますので、奮ってご参加ください。

- ◆日 時 9 月 6 日 (土) ・ 7 日 (日) 定員 80 人
- ◆会 場 兵庫県保険医協会 5 階会議室
(J R ・ 阪神 「 元町駅東口 」 から南へ徒歩 7 分)
- ◆プログラム
 - < 1 日目 > 午後 2 時 30 分 ~ 5 時 30 分
 - * 保険診療とは * 窓口業務 * 点数の解説
 - * 薬剤料の計算 など
 - < 2 日目 > 午前 10 時 ~ 午後 3 時
 - * 診療報酬請求の実務
 - * レセプト作成実習と解説 (外来分)
- ◆定 員 定員になり次第締切。申込順
- ◆参加費 8,000 円 (テキスト・資料代、2 日目の昼食代を含む)
- ◆2 日間とも参加された方には「修了証」を発行します。

切り取らずに FAX

申込書

FAX 078-393-1802

参加者名	医療事務に携わった 通算の経験年数	備考
	年 カ月	
	年 カ月	
	年 カ月	

地区 (市区町名) _____ 医療機関名 _____

T E L _____ F A X _____

ご担当者名 _____

兵庫県保険医協会 神戸支部ニュース

271 号 2014 年 7 月 25 日

発 行 兵庫県保険医協会神戸支部

連絡先 〒 650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル 5F

兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1801 FAX/078-393-1802

好評につき接遇研修会を追加開催

安心を与える接遇でファン作ろう



出席者も参加する実践的な取り組みが好評

神戸支部は 6 月 28 日、協会会議室で職員接遇研修会を開催した。大手前短期大学教授の水原道子氏が、「医療機関の接遇とクレーム対応」をテーマに講演した。5 月 10 日にも接遇研修会を行った際に定員を超える申し込みがあり、多数の要望を受け、追加開催を行ったもの。今回も会場いっぱいの 75 人が参加した。

水原氏は、「医療は信頼されることが重要」と述べ、医院のファンになってもらうように接遇を心がけることが大切だと強調した。そのためには、明るさ、やさしさ、謙虚さを大切にして患者さんに好かれることだけでなく、医療の技術向上や患者さんの情報を把握して記憶することで信頼を得ることも大切だと述べ

た。

研修会の途中には、参加者が前後の席で二人組のペアを作り、笑顔でのあいさつやアイコンタクト、患者さんの話を笑顔で相づちを打ちながら聞く練習に実践的に取り組んだ。

講演の最後には、「医療は教育や福祉

----- (2 面に続く)

(1 面から続く) -----

講師の水原道子先生 (右)
75 人の参加者が熱心に学習した (下)



と同じく社会のインフラとなる大切な仕事。みなさんは医療従事者としてそのことを意識しながら日々の仕事に取り組んでほしい」と、参加者にエールを送った。

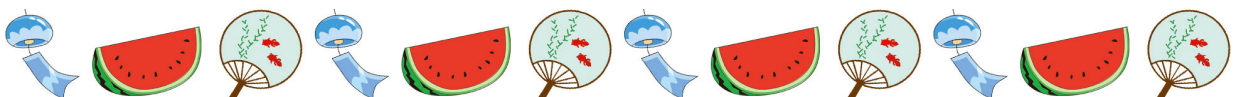
また、近重民雄神戸支部幹事が、患者窓口負担の軽減、TPP 交渉からの撤退、

特定秘密保護法廃止を求める請願署名への協力を参加者に訴え、計 69 筆が寄せられた。

以下に参加者アンケートに寄せられた感想や意見を紹介する。

参加者感想文から

- いつもは診療に関する講習会、勉強会ばかり受けていて、接遇の講習会というのは初めてで、期待はあまり大きくなかったが、具体的な対応も交えて話していただき、とても勉強になった。普段の診療で漠然と「こうしたら患者さんも安心かな」などと思ってやっていたことが正しかったんだと確信に変わり、今後もよりよい医院にしていこうと意欲がわいた。
- クレーム対応の基本、さっそく医院に持ち帰って伝達します。
- 医師にとっても、原点に立ち返り参考になる内容でした。
- 看護師の視点での接遇研修は何度か受けたことがありますが、今日医療スタッフすべてに対しての研修で、すべての職種が同じレベル同じ意識で臨むということ勉強でき、興味深く、今後の業務に生かしたいと思いました。
- 患者さんの視点から考えることで、気づくことがたくさんあったので、たいへん勉強になりました。業務を続けていると、次第に自分中心の考え方になってしまっていたので、改めて自分の立ち位置や環境を考えてやっていくようにしたいと思います。



久元神戸市長

こども医療費「中3まで無料」は段階的に実施

協会神戸支部要請書に回答

久元喜造神戸市長から 6 月 2 日付で、神戸市政の改善に関する協会の要請に対して回答書が届いた。要請は、神戸支部が 3 月 5 日、久元市長宛てに提出していたもので、昨年の市長選挙でのアンケート回答から新市政に対して 10 項目の「神戸市の医療・福祉施策充実のお願い」としてまとめたもの。

久元市長は回答の中で、こども医療費については「中学 3 年生まで無料」を実施するとしているが、「段階的に」との注釈つきで、今年度の実施は先送りし、「外来 1 回 500 円」にとどめている。

また、県立こども病院のポートアイランドへの移転と防災について、港島トンネルの「出入口の浸水対策を来年度行う」、神戸大橋については「津波が引いた後に必要な作業を行うことにより、速やかに交通アクセスを確保することが可能」などとしている。

「医療産業都市を混合診療の受け皿としないこと」との要請に対しては、「混合診療を進めるものではございません」としている。

要望項目と回答の概要は、7 月 15 日付の兵庫保険医新聞に掲載している。

支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。



電話 078-393-1807/FAX 078-393-1802 e-mail kuriyama-h@doc-net.or.jp 担当；栗山まで

開業医手作り
月替わり健康情報

健康情報テレホンサービス
☎ 0120-979-451



8月のテーマ

月曜日 白目が赤い—充血と出血—
火曜日 鍼灸・マッサージの保険診療の範囲
水曜日 動悸の話
木曜日 犬や猫に噛まれたら
金土日 PTSD (外傷後ストレス障がい)

9月のテーマ

月曜日 高年齢出産へのアドバイス
火曜日 定期歯科検診のすすめ
水曜日 ぎっくり腰の話
木曜日 ED治療の話
金土日 ホクロと黒色腫 (こくしょくしゅ)

患者さんにオススメください!